

進路だより

佐賀県立唐津特別支援学校 進路指導部

令和4年 12月9日

No. 6



唐特ホームページ

後期就業・施設体験が終了しました！



中学部 3 年生と高等部
部 1～3 年生が対象。

11月7日(月)～12月2日(金)の4週間(※中学部3年生:1～5日間、高等部1年生:4～9日間、高等部2・3年生:19日間)に渡って行われた、後期就業・施設体験が終了しました。

生徒の皆さんへ コロナ禍での体験で、予定どおりに体験できなかった生徒もいましたが、体験中は一生懸命取り組むことができたでしょうか。ほとんどの人が、今回の体験を通して多くのことを学ぶことができたと思います。担当の先生はもちろん保護者ともよく話をし、今回の体験の振り返りをしっかり行ってください。特に、高等部3年生の皆さんにとっては、卒業後の進路先決定へ向けたとても大切な就業・施設体験でした。反省会での事業所(企業)のコメントなどを参考にして、進路を決定していきましょう。

保護者の皆様へ 体験期間中の送迎や体験日誌のコメント記入、事前打合せ・反省会等への出席など大変お世話になりました。特に、高等部3年生の保護者様におかれましては、約3か月後に迫った卒業を控え、お子様の卒業後の進路決定へ直結する体験でした。その他の学年の保護者様におかれましても、次年度の就業・施設体験先をどうするかを考えるうえで大変貴重な場であったと思います。事業所の方の反省会でのコメントや担当教員の意見、お子様本人の気持ちなどを大事にされて、次年度に向けた進路に関する会話を弾ませていただければ幸いです。

事業所の皆様へ 大変ご多用の中、本校生徒の体験を快く受け入れてくださり、どうもありがとうございました。現場での指導はもちろん、生徒の体験日誌のコメントへの記入など大変お世話になりました。今後ともよろしくお願いいたします。

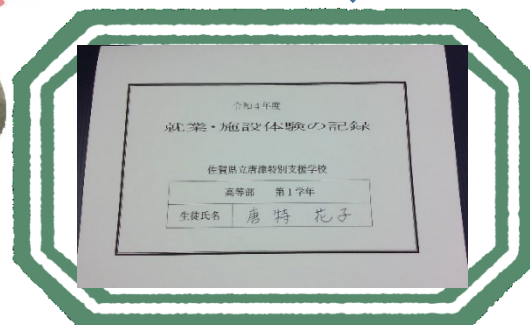
お知らせ

2 学期終業式までに、

『就業・施設体験の記録』を保護者様へお渡しします。内容は、今回の就業・施設体験の評価等です。ぜひ目を通していただければと思います。(今回の『就業・施設体験の記録』については、学校へ返却の必要はありません。)

『就業・施設体験の記録』

返却不要です！



後期就業・施設体験「壮行会」にご参会いただき、ありがとうございました！

11月2日(水)本校体育館で、高等部の「壮行会」が実施され、生徒たちは就業・施設体験に向けた決意表明をしました。

保護者の皆様には、大変ご多用の中にお越しいただきありがとうございました。

高等部 1 年生、校内実習をがんばりました！

清掃班(きりり)

掃除道具の
使い方を
学びました。



「就業・施設体験」に行くと、「まずは掃除をしてもらっていいですか。」と言われることが多いようです。学校や家庭での「掃除」をしっかりと取り組んでいますか？日頃の掃除態度を振り返ってみましょう。

縫製班(とそや)



馬場薬局さんへ 800 枚の屠蘇風呂用の「袋」を納品しました！



「作業が正確で、丁寧なこと」はもちろん、「作業スピード」も事業所(企業)では重視されます。作業に慣れてきたら、スピードもアップしていくようがんばってほしいですね。

～障がい者雇用セミナーに参加して～

11月24日(木)、相知交流文化センターで開催された、「障がい者雇用セミナー」に参加して来ました。参加された企業の方からは、「障がいのある方を十数人雇用しているが、勤務態度も真面目でほとんど休めない。十分、戦力になっている。その方たちを大事にしていきたいと思う」「働きたいという『意志』をしっかりと持っている人を雇用したい。仕事に就けている事に感謝できる人、仕事の『ありがたみ』が分かる人であってほしい」などのご意見が出ていました。

高等部卒業までに、働く「意欲」「覚悟」の有る生徒を送り出すために、学校では何ができるのだろうと考えさせられました。

「いつもご機嫌で、ニコニコしている」

株式会社ローランズが経営するフラワーショップ(東京都・就労支援 A 型事業所)の「行動評価表」には、事業所が求める53の具体的項目が挙げられています。その中の 1 つに、「いつもご機嫌で、ニコニコしている」という評価項目がありました。

「いつもご機嫌で、ニコニコしている」、簡単そうで意外と難しいことのような気がします。もちろん、ニコニコしているだけでは仕事になりませんが、穏やかな表情で人と接することができる人は素敵ですね。

